

当面の課題は、事業者登録を軌道にのせることです

事業所、特に顧客から受注する元請の登録を！

リカコや健康優良宣言も登録を

CCUSは、使い次第で大手企業に立ち向かうチャンスをつくり、「町場」こそ、CCUSを武器に仕事確保を推進できるものになります。

「町場」の技術・技能や施工実績を記録したCCUS情報を活用して、アピールポイントを公的に証明できるよう検討がすすんでいます。これまで、大手の宣伝力に押されてきた地域で活躍する小事業者＝「町場」が評価され、住民・顧客に選ばれ仕事確保へつなげることが可能になります。

事業者申請では、組合がつくったリフォーム事業者団体＝リカコ(RECACO)加入や土建国保の「健康優良企業宣言」も登録しましょう。今後、事業所の「見える化」を進める組合活動が課題となります。登録は、まず事業所の申請から始めましょう。

宣伝物を活用し対話、周知を

支部に送付されている振興基金版チラシ「システム概要編」と、パンフレット「事業者編」「技能者編」「現場運用編」を算定基礎相談や事業所訪問などで手渡し、周知します。

城北ブロックでは6月15日にCCUSの書記研修を開催します。

CCUS関連の助成金の活用

厚労省の人材開発支援助成金(旧建労助成金)の事業主向け「建設労働者技能実習コース」(経費・貸金助成)を活用しよう。労働局の登録教習機関である東京土

建技術研修センターの講習なら、いままで必要だった事前の計画届は不要になりました。

工務店「見える化」制度検討開始、施工能力はリカコ会員も評価

能力ある工務店が正当に評価されるよう、今年度から全建総連も委員に加わって「工務店評価基準のあり方検討会」が発足。CCUSの情報を活用し、評価項目や方法の検討のなかで、「施工能力」評価は、住宅リフォーム団体会員やリフォーム瑕疵担保保険登録事業者、認定長期優良住宅等の活用、自治体などの表彰で加点される方向で検討されています。

国交省住宅リフォーム事業者団体であるリカコ(リフォームパートナー協議会)会員であることで、評価されることになります。事業者申請「所属団体」にしっかり記入しましょう。

建設業の今とこれらをみんなで支える システム概要編

2019年4月 本運用開始! 登録申請受付中!

情報を登録するだけでカードを取得できます! カードを持ってどの現場でも就業履歴を蓄積できます!

システムが生まれ出す効果

建設業の発展促進

建設業の見える化

建設業振興基金

建設キャリアアップシステム お問い合わせセンター 03-6364-3725

就業履歴の蓄積にはシステムへの登録が必要です

技能者への登録

事業者への登録

利用料について

利用料	料名称	期間	料金額	備考
技能者	技能者登録料	10年	インターネット検索 2,800円 紙媒体、窓口申請 3,500円	(1年あたり) 280円 (1年あたり) 350円
	登録更新料	5年	11,000円	(11年あたり) 2,200円
事業者	事業者登録料	1年	2,400円 / ID	(1年あたり) 2,400円
	登録更新料	3年 / 3年更新	2,400円 / ID	(3年あたり) 2,400円

国土交通省においてシステムを活用した技能者の処遇改善について検討しています

技能者を評価する仕組み

技能者も活用する事業者の施工能力の見える化を進める仕組み

個人情報の保護

システム概要編について

お問い合わせ先

建設キャリアアップシステム

【このCCUS新チラシは支部に届いています！】

土建国保「健康企業宣言」は、 CCUS事業者で登録を

土建国保の「健康企業チャレンジ」は、2019年度から国保組合東京協議会の「健康企業宣言」となり、企業イメージ向上、求人等でアピール、金融機関融資の特典などがあります。

工務店
評価項目になる
予定です。事業者登録
では「表彰履歴」
に記入しましょう。



「認定登録機関」の開設進む！

CCUSについての仲間の相談が広がり必要性の理解が広まる中、窓口（認定登録機関）を開設する支部が増えていきます。

目黒支部が4月23日に全建総連へ窓口設置の申請を出しました。

村山大和支部と中野支部も開設申請書類を本部に提出(5月30日)。7月上旬に機器設置、8月下旬～9月上旬にそれぞれ開設を公開できるよう準備していきます。

建設事業主向け助成金のご案内 CCUS登録で賃金助成1割加算

建設事業主への人材開発助成金は、労働者の雇用改善、技能向上等の取り組みをした場合に対象となります。技能実習コースは、賃金と受講料の一部に助成されます。

●主な受給要件

雇用保険(料率 12/1000)加入 20 人以下の事業主が、講習日の賃金を支払い(所定外割増、休日割増又は振替含む)、受講料を負担していること。

●受給額

賃金日額 7600(8360)円、経費(受講料)の約75%を助成。()内はCCUS登録の受講者の場合で、10%加算。雇用保険加入が21人以上は、賃金 6650(7315)円、経費約 48%等を助成

●東京土建技術センターの助成対象講習

<作業主任技能講習>

地山土止め/型枠支保工/足場/鉄骨/コンクリート/木建/酸欠。

<技能講習>

小型クレーン/ガス/建設機械(3t 以上)/玉掛(1t 以上)。

<特別教育>

フルハーネス/足場/アーク/不整地運搬車(1t 未満)/小型建設機械(3t 未満)/ローラー/巻上げ機/移動式クレーン(1t 未満)/玉掛(1t 未満)

●問い合わせ(支給申請窓口)

東京労働局ハローワーク助成金事務センター

03-5332-6927(直) 〒169-0073 新宿区百人町 4-4-1

新宿労働総合庁舎(高田馬場駅戸山口 10 分)



技能者登録、技術センターの資格に 相当するCCUSコード認定

「どけんうい(労安法に基づく技能講習修了証)」に記載の教習名が一部略称のため、本来のCCUSコードでなく、「その他」コード(9の連番)に判断されていました。

本来のコードで登録できるよう全建総連を通じてCCUS事務局に要請し、このほど技術センターで示すコードを認定するとされました。

CCUS技能者申請書に「どけんうい」を記入した用紙を添付する際、技術センター発行の「略称資格の証明書」を参考に、コード番号を記載して下さい(証明書添付は必要ありません)。

他のCCUS窓口などでコード確認ができない場合が想定されます。そのときは窓口等に証明書を示す必要があります(5/24 事務連絡 72-19)。

2019年度本部 CCUS 推進室を設置

[事務局長]近藤初雄(本部) [窓口事務取扱責任者]大野史(本部)、山本繁樹(技術センター) [管理者(入力承認者)]茂呂裕一・林孝枝(本部)